

ハイライト

BAJAJ FINANCE

同業者以上の上昇



Bajaj Finance Ltd. の株式は、不良債権や債務不履行危機の潮流に逆らい、今年インドのNBFC（ノンバンク金融会社）の中でも上位の業績を残しました。Bajaj Financeの株式は、今年ベンチマークであるインドSensex 株式指数を上回り、年初来36%上昇しています。これは耐久消費財部門と農村部や地方および中規模企業への融資への分散を計った同社の戦略が功を奏したものです。この戦略で同社は住宅ローンへのエクスポージャーを抑制し、不良債権率を1.5%に維持することができました。ディーラーと協力することで実現したアセットライト営業モデルは、同社の営業費用を削減することに貢献しました。

(出典: Bloomberg, Narnolia Securities Ltd.)

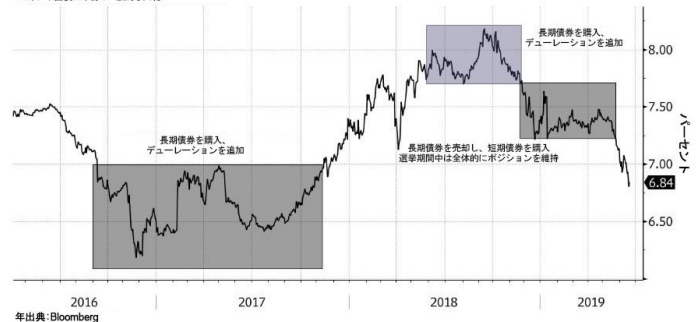
Indiabulls Housing Finance は7月と8月に満期となるルビー建て債券を買い戻す予定です。同社は7月と8月に満期となる発行済の非転換社債を公開買い付けで買い戻すと発表しました。6月6日に証券取引所に提出された書類によれば、同社は5月31日現在で、2,815億ルピー（40.3億米ドル）の現金同等物を保持しています。（出典: Bloomberg）

インドは今年に入って別のEM ETFの分野でも22億米ドルの資金流入がありました。総選挙でBJP（インド人民党）が圧倒的な勝利を期した後、農民支援の法案の発表、信用供給を増やすための流動性をターゲットとしたRBIの政策、インド資産への海外からの関心が高まったこと、原油価格が対処可能なレベルであること、今後政府が安定することなどが骨組みとなり、Sensex株価指数は40,000を突破しました。（出典: Bloomberg）

米国による広範囲な関税戦争が懸念されている中、Sensex指数が上昇したことはインドが資金の避難先となる可能性を示唆しています。米国が関税戦争に焦点を置いてから、MSCI Asia Pacific指数は11%の上昇でしたが、Sensex指数は20%上昇しています。Foxconn などのアジア企業が工場をインドに移転し始めています。これはインドが既に中国製品への関税による混乱から利する立場にあるサプライチェーンのネットワークを確立しているからです。（出典: Bloomberg）

RBIの金利引下げは目前

■インド国債10年物の一般的な入札



RBI（インド準備銀行）は、6月の政策議事録で更なる金利引上げの余地があることを示唆しています。金融政策委員会では、Chetan Ghate とViral Acharyaの2人を除く4人の委員がタカ派的姿勢を維持していましたが、この2人はその後辞任しました。委員のRavindra Dholakiaは実質金利を下げるべきだとして今後さらに50-55 bp 下げる余地があると主張し、Pami Duaは世界の経済成長が減速しているため、金利を引下げて内需を高める必要があると主張しました。これを受けて市場は、RBIが8月に25 bp の金利引下げを行うと見ており、2020年3月までには合計20 bp 引下げると予測しています。RBIは銀行システム内の余剰流動性を維持することに焦点を当てると見られています、この政策は預金および貸付金利、および国債利回りを低く維持する事になるため、経済の回復を加速すると期待されています。（出典: Bloomberg, RBI）

インドの特殊化学品製造企業は中国での操業停止による品不足を補う役割を負うようになっています。インドの特殊化学品部門は2025年3月までに現在の2.5倍（870億米ドル）に成長すると見られています。これはエンドユーザー産業の10%~15%という堅固な成長にけん引されていること、また西側諸国と中国間の紛争により輸出の機会が出現したことが理由です。（出典: Edelweiss Securities Ltd.）

重要な情報

本書は株式のオファーではなく、株式への推奨、意見または広告と見なされるべきでもありません。また、将来起こり得るいかなる証券の利率や価格の動向を予測または提示する性質のものでもありません。上記で言及された内容は情報提供のみを目的としており、特定の目的、財務状況、そして本書を受け取る個人の特定のニーズに特化したものではありません。本書で言及されている証券や金融商品または投資戦略への投資の妥当性に関しては、別途助言を求めるべきです。

お客様の投資目標を達成する上で、当社ができる支援について詳しくお知りになりたい方は、当社のUTI 投資担当者にお問い合わせいただくか、[www.utifunds.com](http://www.utifunds.com) をご覧ください。

Signatory of:

